



2020年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月12日

上場会社名 東洋ドライルーブ株式会社
 コード番号 4976 URL <https://www.drilube.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯野 光彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 鈴木 茂生

TEL 03-3412-5711

四半期報告書提出予定日 2020年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第3四半期の連結業績(2019年7月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第3四半期	4,502	10.4	241	17.7	317	37.4	250	41.5
2019年6月期第3四半期	4,078	1.7	293	37.0	508	16.6	427	5.4

(注) 包括利益 2020年6月期第3四半期 197百万円 (38.1%) 2019年6月期第3四半期 318百万円 (37.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第3四半期	188.84	
2019年6月期第3四半期	322.91	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年6月期第3四半期	9,085	7,312	80.5	5,522.95
2019年6月期	8,935	7,168	80.2	5,414.08

(参考) 自己資本 2020年6月期第3四半期 7,312百万円 2019年6月期 7,168百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期		19.00		20.00	39.00
2020年6月期		20.00			
2020年6月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年6月期の連結業績予想(2019年7月1日～2020年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,862	5.6	290	19.7	428	29.0	335	33.7	253.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年6月期3Q	1,355,000 株	2019年6月期	1,355,000 株
期末自己株式数	2020年6月期3Q	30,967 株	2019年6月期	30,967 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年6月期3Q	1,324,033 株	2019年6月期3Q	1,324,033 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年7月1日～2020年3月31日)における世界経済は、米国では2019年10～12月の実質GDPは前期並みの伸びを維持したものの、新型コロナウイルスの感染が3月半ばから急拡大し、外出禁止令が発出された後、消費の急減により景気は悪化しています。また欧州でも3月以降は新型コロナウイルスの感染が広がったため、都市封鎖(ロックダウン)などの規制により経済活動が大幅に制限されています。アジアを見ますと、中国では新型コロナウイルスの感染により、2020年1～3月期の実質GDPは1992年以降の四半期統計で、初のマイナス成長となりました。

日本経済の実質GDPは、消費増税により2019年10～12月期に減少しましたが、持ち直しが期待された2020年前半は新型コロナウイルスの感染による景気悪化が深まり、マイナス成長が確実な状況です。鉱工業生産は、ITサイクルの好転もあり電子部品が増加したものの、中国からの部材供給が停滞した自動車は減少しました。個人消費は、スーパーや食料品が新型コロナウイルスによる買いだめで増加した一方、百貨店売上や衣料品はインバウンド客の減少により減少しました。このような状況の下、景気の基調は「新型コロナウイルス感染症の影響により足元で大幅に下押しされており、厳しい状況にある」に下方修正されました。

この間の当社グループを取り巻く事業環境は、国内では自動車が消費税率引き上げ後の落ち込みから盛り返す動きが見られず、輸出では世界的な自動車販売の伸び悩みとアジア向け電気機器が減少という状況です。この環境下で、当社グループの主要販売先である自動車機器業界からの受託額は増加、光学機器業界も増加、電気・電子部品業界は減少となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループ業績につきましては、売上高は4,502百万円(前年同期比10.4%増)、営業利益は241百万円(前年同期比17.7%減)、経常利益は317百万円(前年同期比37.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は250百万円(前年同期比41.5%減)となりました。営業利益につきましては、当該期間の製品売上構成比率が変動したことなどを一因として前年同期比減益、そして経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、この期間の為替差損益(前年同期比62百万円減)及び雑収入(前年同期比13百万円減)、持分法による投資利益(前63百万円減)の減少などが減益要因となっております。

当第3四半期連結累計期間における営業概況は、次の通りです。

当社グループの主要販売先である自動車機器業界向けが前年同期比11.0%の増収。光学機器業界向けは、前年同期比18.1%の増収。電気・電子機器業界向けは、前年同期比9.9%の減収となりました。この結果、ドライルーブ事業の売上高は4,502百万円(前年同期比10.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末の資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ149百万円増加し、9,085百万円(前期末比1.7%増)となりました。これは主に、現金及び預金200百万円の増加、受取手形及び売掛金42百万円の増加、関係会社出資金58百万円の減少、有形固定資産純額53百万円の減少等によるものです。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末の負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べ5百万円増加し、1,772百万円(前期末比0.3%増)となりました。これは主に、賞与引当金30百万円の増加、長期借入金29百万円の増加、未払法人税等42百万円の減少等によるものです。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べ144百万円増加し、7,312百万円(前期末比2.0%増)となりました。これは主に、利益剰余金197百万円の増加、為替換算調整勘定44百万円の減少等によるものです。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は80.5%(前連結会計年度末は80.2%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

日本経済の先行きは、新型コロナウイルス感染症蔓延により急速な悪化が見込まれており、2020年4～6月期まで3期連続でマイナス成長になるとみられています。感染拡大はいずれ収束に向かうと予測されますが、未だに収束時期の目途が読めません。

今後の景気の回復は不透明であり、当社を取り巻く事業環境は依然として厳しいものと予想されます。第3四半期までの業績動向を踏まえ、2020年2月12日に公表致しました2020年6月期の通期業績予想の変更は致しておりませんが、今後適時開示が必要となった場合には、速やかにお伝え致します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,166,963	4,367,166
受取手形及び売掛金	967,597	1,009,999
商品及び製品	56,939	65,551
仕掛品	28,354	28,674
原材料及び貯蔵品	129,236	135,468
その他	27,147	33,002
貸倒引当金	△4,556	△3,712
流動資産合計	5,371,682	5,636,150
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,151,768	2,163,885
減価償却累計額	△1,390,652	△1,441,038
建物及び構築物 (純額)	761,115	722,846
機械装置及び運搬具	2,050,839	2,142,594
減価償却累計額	△1,718,750	△1,805,991
機械装置及び運搬具 (純額)	332,088	336,603
工具、器具及び備品	237,884	245,303
減価償却累計額	△201,318	△213,876
工具、器具及び備品 (純額)	36,566	31,426
土地	1,208,268	1,214,633
建設仮勘定	44,725	23,801
有形固定資産合計	2,382,764	2,329,311
無形固定資産		
のれん	100,882	84,953
その他	25,427	18,305
無形固定資産合計	126,309	103,258
投資その他の資産		
投資有価証券	30,643	42,771
関係会社出資金	875,083	816,741
繰延税金資産	29,190	43,946
その他	119,900	113,226
投資その他の資産合計	1,054,816	1,016,686
固定資産合計	3,563,890	3,449,256
資産合計	8,935,573	9,085,407

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	449,955	474,867
短期借入金	105,592	105,592
1年内返済予定の長期借入金	86,725	83,200
未払金	56,331	41,876
未払費用	53,823	47,189
未払法人税等	56,545	13,772
賞与引当金	16,889	47,859
その他	59,682	50,455
流動負債合計	885,545	864,814
固定負債		
長期借入金	585,000	614,300
退職給付に係る負債	156,105	159,515
長期未払金	127,047	123,772
その他	13,459	10,431
固定負債合計	881,613	908,019
負債合計	1,767,159	1,772,834
純資産の部		
株主資本		
資本金	375,956	375,956
資本剰余金	454,760	454,760
利益剰余金	6,227,004	6,424,073
自己株式	△11,567	△11,567
株主資本合計	7,046,153	7,243,222
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,047	374
為替換算調整勘定	113,213	68,975
その他の包括利益累計額合計	122,261	69,350
非支配株主持分	0	0
純資産合計	7,168,414	7,312,572
負債純資産合計	8,935,573	9,085,407

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)
売上高	4,078,870	4,502,207
売上原価	3,112,899	3,509,394
売上総利益	965,971	992,812
販売費及び一般管理費	672,590	751,373
営業利益	293,381	241,439
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,203	5,357
為替差益	29,218	—
持分法による投資利益	160,148	96,387
その他	23,933	10,889
営業外収益合計	218,503	112,634
営業外費用		
支払利息	2,299	1,998
為替差損	—	33,191
その他	1,393	891
営業外費用合計	3,693	36,082
経常利益	508,191	317,991
特別利益		
固定資産売却益	530	—
特別利益合計	530	—
特別損失		
固定資産除却損	487	86
特別損失合計	487	86
税金等調整前四半期純利益	508,234	317,905
法人税、住民税及び事業税	110,724	78,749
法人税等還付税額	△39,431	—
法人税等調整額	9,793	△10,929
法人税等合計	81,086	67,820
四半期純利益	427,148	250,084
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△393	54
親会社株主に帰属する四半期純利益	427,541	250,030

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	427,148	250,084
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,266	△8,672
為替換算調整勘定	△27,756	8,539
持分法適用会社に対する持分相当額	△74,917	△52,832
その他の包括利益合計	△108,941	△52,965
四半期包括利益	318,206	197,119
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	318,949	197,119
非支配株主に係る四半期包括利益	△743	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。